

平成29年2月27日

学校評価報告書

深谷市立常盤幼稚園

1 学校評価のねらい (園としての受け止め)

園としては、学校教育法・学習指導要領に従って、園の教育目標達成に向け園の経営に努力し改善に努める。その運営において、保護者の意向を大切にしながら、地域との連携・協力による開かれた幼稚園となるように努力していく。また、職員の意識を高め、自らの保育活動の質を向上させていくことも、ねらいとして実施。

2 評価の方法 (自己評価・学校関係者・第三者評価の別、回数、方法等)

職員による自己評価・保護者による関係者評価を実施している。
回数は、年2回、アンケートを実施している。

3 評価の結果

(1) 主な指標の変化

教育課程の視点

「幼稚園に行くことを楽しみにしている」が93%から100%になった
「ありがとうと言える」は、2回とも90%であった

教員育成の視点

「子どもたち一人一人を大切に指導している」は、96%と98%であった
「健康・安全に配慮し指導しているか」は、94%と98%であった

開かれた園運営の視点

「幼稚園職員と相談しやすい」は、2回とも98%であった
「保護者・地域との連携を大切に・・・」と感じている保護者が94%であった

(2) 目標の実現状況 (指標との関連)

- ・ 幼児と職員の信頼関係が成り立っており、保育の充実している
- ・ 保護者との信頼関係においても、相談しやすいが98%で信頼関係が成り立っている
- ・ 「開かれた園」では、毎日の様子をホームページにアップしており、保護者の関心も高く閲覧者数は、毎日300件を超えている。

4 次年度に向けての展望

「小学校との連携」を中心に計画を進めたい。